

41日本児童教育専門学校

ちょっと便利がたくさんある、
 専門学校図書室を目指して
 ~情報センター機能向上への取り組み~



目的

保育者養成専門学校の図書室として、学生に必要な情報を提供し、活用される図書室の在り方を明らかにする。

背景

学生として、将来の保育者として必要な情報を収集し、取捨選択する能力が求められる。
 授業や実習に必要な情報の収集の仕方が分からず、調べ学習の提案やレポートの作成で困る学生も多い。



考察

図書室の機能向上に向けて、学生のニーズに応じたサービスを提供し、活用される図書室の在り方を明らかにする。

1. 返却ポストの設置

2. フタ付き飲み物の持ち込み許可

3. 新着図書

ラインナップの充実

4. おすすめ本とPOPの展示

5. 保育教材の現物展示

6. 購入希望図書

リクエスト制度

7. 学生おすすめコメントの掲示

8. 予約制度

9. 新規購読雑誌を学生投票で決定

10. 企画展示

11. 子育てひろば制作物の展示

12. 絵本にコメントや読み聞かせのコツを付けて展示

13. 実習後アンケートを公開

14. バスファインダーの作成

15. 新入生向けオリエンテーション

16. 公式Instagramに新着本・おすすめ本掲載

